

看護研究へのご協力をお願い

研究テーマ 「抗菌薬適正使用支援チーム（AST）活動から

みえてきた当院の抗菌薬使用傾向

急性上気道炎に対する外来経口抗菌薬処方状況より」

2023年10月1日～2024年3月31日までに

外来で経口抗菌薬の処方を受けられた患者さんへ

1. 研究の概要

1) 研究の目的

抗菌薬は感染症治療に有効な薬剤ですが、正しく使用されないと抗菌薬に抵抗できる病原菌＝薬剤耐性菌を発生させてしまいます。このことは世界的に問題になっており、各国で抗菌薬を適正に使用する活動が始まっています。日本でも2016年から行動計画が立てられ、活動に取り組んでいます。この活動の指標の一つに経口抗菌薬の使用量削減が挙げられています。当院の外来でも日々経口抗菌薬が処方されていますが、適正な処方であるかはこれまで評価されていませんでした。今回過去2年間のデータを収集し外来での経口抗菌薬の処方状況を把握することで使用量削減につなげられる要因はないか調査したいと思います。

2) 研究の意義

外来での経口抗菌薬の処方状況を知ることで当院の使用量削減目標をたてる

2. 研究の方法

2023年10月1日から2024年3月31日までに当院の外来患者を急性上気道炎の診断名で検索し、経口抗菌薬が処方された患者を後ろ向きにデータを収集し分析する

1) 使用する試料・情報

- 外来カルテより：患者ID、性別、年齢、診断名、既往歴、診療科、処方医、症状、検査結果、処方薬剤、処方錠数

2) 情報の保存

本研究で収集した情報は、研究終了後は10年間保存させていただきます。

保存した情報を用い新たな研究を行なう際は、改めて臨床研究倫理審査委員会で審査を受け、承認された後に行ないます。その情報はホームページ上に掲示いたします。

3) 情報の保護

本研究で収集した情報は、原三信病院が管理するサーバーに保存し、ID、パスワードを用いて厳重に管理します。

3. 研究計画書および個人情報の開示

あなたのご希望があれば、個人情報の保護や研究の独創性の保護に支障のない範囲で、この研究計画書などを閲覧または入手することができますので、お申し出ください。研究結果は、学会や論文等で発表しますので、ご理解ください。

4. 情報の使用を望まれない場合

あなたの情報が研究に使用されることについてご了承いただけない場合には、研究対象としませんので、2024年7月までの間に、下記の連絡先までお申し出ください。この場合も、診療や病院サービスにおいて不利益が生じることはありませんので、ご安心ください。

5. 本研究の責任者および問い合わせ先

・研究責任者

原三信病院看護部 看護部長室 副看護部長 村岡 弘恵
〒815-0033 福岡市博多区大博町 1-8
TEL : 092-291-3434

・問合せ先

原三信病院看護部 感染管理推進室 井上 麻紀
〒815-0033 福岡市博多区大博町 1-8
TEL : 092-291-3434

作成日 2024年6月11日